



2020年11月13日

各 位

会 社 名 日本フォームサービス株式会社
 代表者の役職名 取締役社長 齋藤太誉
 (JASDAQコード番号 7869)
 問い合わせ先 取締役 土肥健一
 TEL 03-3636-0011

2020年9月期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2019年11月18日に公表いたしました2020年9月期(2019年10月1日~2020年9月30日)の連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

(1) 2020年9月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(2019年10月1日~2020年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,413	85	95	57	143.14
実績値 (B)	2,845	47	104	86	217.17
増減額 (B-A)	△568	△38	9	29	-
増減率 (%)	△16.6%	△44.7%	9.50%	50.90%	-
(ご参考) 前期実績 (2019年9月期)	3,129	124	81	△45	△114.58

(2) 2020年9月期通期個別業績予想数値と実績値との差異(2019年10月1日~2020年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,219	60	36	90.40
実績値 (B)	2,710	61	55	138.62
増減額 (B-A)	△509	1	19	-
増減率 (%)	△15.8%	1.6%	52.8%	-
(ご参考) 前期実績 (2019年9月期)	3,063	26	△86	△216.10

(3) 修正の理由

2020年9月期の通期連結業績実績につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、当社AV関連製品の設置工事等の工期延伸に伴い大幅に売上高が減少いたしました。

緊急事態宣言解除後徐々に社会経済活動が再開され、下半期初頭の落ち込みの挽回を図ってまいりましたが、売上高は当初の計画には及びませんでした。また、工場固定費及び販売費一般管理費の削減を積極的に行ってまいりましたが、売上の減少による利益減少を吸収できず、営業利益につきましては、計画には及びませんでした。経常利益につきましては、補助金収入、引当金戻入れ等の営業外収益により、予想を上回る利益を得ることができました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、税金費用の減少を受けまして、前回予想を上回りました。

一方、個別の業績につきましては、売上高は連結業績同様に新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け大幅な減少となりましたが、製造事業の内作推進、製造固定費、販売費および一般管理費の削減が功を奏し、予想を上回る経常利益、当期純利益を確保することができました。

以上